

(様式2)

支 部 事 業 報 告 (上市、黒部・魚津支部合同)	開催日	2022年6月11日(土)
	時間	10:00～12:00
	場 所	ありそドーム
テーマ	「看護連盟の現状と課題」「選挙に行こう」	
参加対象者	会員・非会員	
参加人数	会員 (48)名 非会員 (0)名	
事業目的	看護連盟の役割を理解し、活動への参加と会員数の増加につなげる	
研修会名	上市支部、黒部・魚津支部合同研修会	
主 催	富山県看護連盟 上市支部、黒部・魚津支部	
研修方法	講演、DVD視聴と説明	

【内 容】

9:30～

受付開始、同時に「とものうりお」プロモーションビデオを視聴

10:05～10:50

講演: 富山県看護連盟会長 大井きよみ
「看護連盟の現状と課題」

看護連盟の歴史とこれまでの成果を知ることで連盟の意義について理解が深まった。看護連盟と看護協会の連携により看護政策の実現に繋がっている事、看護を取り巻く課題の解決のためには現場の声を届ける事が大切であることをふまえ自分たちの課題は自分たちで解決するという基本に気づくことができた。

くらしと政治の関係性について深く知ることにより選挙に行く意味を理解し、看護職の代表を国政に送る事の大切さが伝わった。

投票に行こうという機運が高まり、期日前投票への行動にも期待できる内容であった。



11:00～11:45

「選挙に行こう」DVD視聴と説明: 上市支部長 吉森祐美



「選挙に行こう」DVDを視聴し、選挙に行く意味は、自分の意思を反映してくれる人を選び彼らを通じて世の中をより良い方向へ変える事に参加することであると理解できた。

投票の方法と期日前投票についても再確認した。引き続き上市支部の吉森支部長より期日前投票の日時、場所、必要なもの、投票会場での実際の流れ、期日前投票のメリットについて詳しく説明した。その他、選挙にまつわるおもしろ情報を盛り込む等、楽しく学べる雰囲気の中参加者全員が期日前投票への意思を示した。

まとめ:

新型コロナウイルスの感染状況をにらみながら、支部研修会開催について検討する事が続いていたこの2年余りだったが、with コロナの考えを受け入れて行こうという風潮が社会経済活動にも広がり始めた。

参加者の感想にもあるように、「大井会長の熱い思いが伝わった」「たくさんの看護師に知ってもらいたい」など看護連盟の活動について理解を示す言葉が寄せられており対面での講演は心に響くものがあったと感じた。また、選挙前の開催は、選挙に行く意味を効果的に伝える事ができたと実感できる研修となった。

報告者: 黒部・魚津支部 支部長 加藤昌子